

令和5年度事業報告書

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

特定非営利活動法人やまぼうし自然学校

1 事業の成果

新型コロナウイルス感染症は5類となり、活動は平常にほぼ戻った。

4月に職員を1名採用し事務局職員は5名、引き続き多くの会員の支援を得ながら運営を継続した。

■ニューノーマルに向けた取組

事業継続に向けた取組5年目

■新たな自然学校のスタイルの構築1年目

- ・新規会員の積極的な募集のためのイベント開催
- ・会員サービスの充実(スキルアップ、交流、居場所提供)
- ・職員の育成(業務継承の仕組み検討開始)

- 運営
- ・業務も再開し、業務運営に試行錯誤しつつも特定の業務においてはチーム制が定着した
 - ・体験学習、主催イベント参加費、講座受講費等、料金の改訂を実施した
 - ・インタプリター会員向けオンラインニューズレターを定期配信した
 - ・オンラインおよびクラウド活用による実務の効率化を図った
 - ・オンライン講座等が通常のクラスとして定着した

- 人材育成(次世代)
- ・常勤スタッフを1名採用した

- 資材(環境・モノ)
- ・保有資材や備品の有効活用に努め、食品については管理ルールを徹底した
 - ・外作業チーム主体で自然体験の森、染屋の森、龍顔寺の裏山の継続的な環境整備を実施した

- 人材登録制度(インタプリター)の活用
- ・適材適所の配置を心がけた
 - ・得意分野を活かしたインタプリターが講師を務める研修会を開催した
 - ・講座受講を経たインタプリター会員の新規登録があった

事業部重点項目

共通目標

- ・やまぼうし自然学校存続と安定した収益確保に向けた他業界、他業種へのPR
- ・環境に配慮した行動の選択
- ・職員および会員のコミュニケーション強化
- ・チーム制の実現

情報発信強化

- ・各事業への会員への協力体制強化と一部業務のチーム制が定着した
- ・HP、FB、Instagram、ほかメディアへの効果的な発信内容を心掛けた
- ・戦略的な広報PRは出来なかった
- ・地域企業や団体との連携には至らなかった

スキルアップ・交流

- ・コロナ5類転換期に即した研修(ハイブリッドの活用)を実施した
- ・コロナ禍の活動空白を埋めるインタプリター向けスキルアップ研修を実施した
- ・オンラインニューズレターを介し会員への事務局メッセージを定期発信した
- ・新規入会に向けたイベントの積極的な開催は出来なかった

□環境に配慮した行動の選択

- ・バス通勤、乗合通勤の可能な場合の利用推奨するも実行には至らなかった
- ・便利さを最優先しない選択(資材仕入れ)と行動(消費活動、環境活動)意識は持てた

管理部・渉外重点項目

□菅平地域魅力アップへの貢献

- ・ホテルが近隣団体へ働きかけるための営業資料を提供した
- ・「残したい草原100選」認定活動の協力

□上田市域とのつながり

- ・ネットワークを活かした協働活動
上田女子短期大学・学校林の活用への協力
長島自治会玄蕃山夢プロジェクトへの協力

□企業とのつながりから新たな事業を創出

- ・企業 CSR 活動、社員向け福利厚生活動、法人会員勧誘
サントリー「森と水の学校」が本格始動した

事務局総括

■コロナ 5 類転換期でのリスクマネジマジメントとして感染症対策を徹底し定着できた

■新規採用を迎えるにあたり働き甲斐のある組織改善をめざした
給与体系見直し、休暇取得の徹底

事業部 I

□体験学習

- ・SDGs を意識したプログラムを提供できた
- ・地域の学校向け体験学習導入に向けた上田市教育委員会への働きかけは出来なかった
- ・安全管理のさらなる強化と徹底ができた
- ・地域資源の理解を深めることを意識した
- ・アクティブラーニングを意識した「伝える技術」のスキルアップは実現に至らなかった

□指導者養成(長野・インタープリター養成講座・森林インストラクター養成講座)

- ・オンライン講座、ハイブリッド講座を開催した
- ・やまぼうしのビジョンを共有し、ともに楽しみ活動できる人のわを広げられた
- ・講座受講後も関わりを継続しインタープリター会員獲得できた
- ・やまぼうしインタープリター養成講座および森林インストラクター養成講座をオンライン開催した
- ・インターンシップを推進し、世代交代を見据えた若い世代の獲得を目指した

事業部 II

■長野県学習旅行誘致推進協議会主催サマー&スノーキャンプを実施した

■主催キャンプの開催方法の検討(旅行業関連)は来期に持ち越し

■森でモリモリ遊び隊 全 2 コース実施した

- ・森と仲間との継続的な関わりの中で自信・協調性・主体性を育む
- ・遊び隊を中心とした大学生リーダー(アシスタント)の募集
- ・遊び隊の各回目標を活動前にメール配信

■森あちよびクラブー親子がゆっくり森で遊ぶ場を提供できた

■会員獲得のためのイベント開催は実施に至らなかった

事業部 III

□上高地

- ・新規のガイドデビュー1名
- ・養成講座を再開、ガイドメンバーを増やす
- ・秋スタートの養成講座を新規開始

- ・他団体との差別化
- ・上高地チームの月1の定例ミーティングの実施

□さあん

- ・事業の整理と方向性を見極めはまだ不十分
- ・喫茶営業を継続することができた
- ・月一イベント開催による真田地域の拠点の位置づけは実施できなかった

□首都圏支部

- ・知名度の周知、および菅平高原や長野県内でのプログラム参加への働きかけを図った
- ・コロナ5類転換期におけるシニア層対象講座の企画運営にさらなる工夫をした
- ・首都圏の新たな活動拠点構築に着手した

□森と水の学校開校

- ・企業と協働できた
- ・企業から求められるインタープリテーションのスキルアップを継続中

実績報告

1 森林の総合利活用推進事業

①委託(行政、団体:NPO 法人・公益法人・財団法人、企業:株式会社・有限会社ほか)

【新規】

- ・ずくだせテレビ中継等 1/26・5/8
- ・NEAL インストラクター養成講習会 1/31
- ・東御楽育広場「里山探検」 2/5
- ・キッズラボ 3/30
- ・環境省ジオ連携事業 2/26
- ・NEAL 主任講師養成会 3/8
- ・東京成徳短期大学チームビルド 4/20・4/21
- ・菅平プロジェクト 5/11
- ・非認知能力を育てるアソビノ 8/6
- ・長野県みどりの少年団連盟交流集会(望月少年自然の家) 8/1
- ・電気通信大学宇宙通信工学実習(自然講話&湿原散策) 8/7
- ・クラブツーリズム花散策 8/16・8/24・8/26・8/27
- ・青木村商工観光移住課 8/22
- ・上田高校探求 8/26・9/14
- ・松本城・奈良井宿歴史ツーリズム事業に係るガイド研修 9/5
- ・慶應義塾大学アウトドアレクリエーション実習 9/10-9/14
- ・ワールドウェルネスウィークエンド(菅平スポーツフィジカルセラピー協議会) 9/16
- ・根子岳トレランふるまい汁 10/8
- ・マツダ WEB サイト協力 10/16
- ・CONE トレーナー養成会 11/14・11/21
- ・峰の原高原森ラボ 11/26・12/5
- ・長野県林業士会伝え方、企画講座 11/29
- ・上小森林組合森林祭(クラフト) 12/2・12/3
- ・染屋自治会育成会(リース) 12/10
- ・玄蕃山夢プロジェクト 上田市長島自治会(山道づくり)・アサギマダラ観察会・燻製づくり)
9/1・9/5, 9/11・9/15・9/26・10/14・12/7

【リピート】

- ・杉並区スキー大会旗門員 1/15
- ・幼保連携型認定こども園にしおか 1/26・10/6
- ・時空の杜リトリート森の散策 1/21・2/18・2/24・3/20・4/22・4/29・5/20・6/5・9/30・10/5・11/24

- ・上田市体育協会スノーシュー 2/15
- ・真田中央公民館活動 2/5・4/29・11/18
- ・上田市子ども会育成連絡協議会 2/18
- ・花いっぱいのお会ネイチャービンゴ&バードコール 4/8
- ・太郎山バーティカルボランティア 5/3
- ・原峠森林整備ボランティア 5/5
- ・小諸桜咲くライブ 5/21
- ・別所線と走ろう、歩こうボランティア 5/20
- ・真田子どもボランティア講座 5/27・6/24・7/30
- ・戸隠の森協議会作業・植樹祭 5/23・5/31・6/4・7/4・9/12
- ・日本体育大学キャンプ実習講師 7/8-7/15
- ・上田 INS 親子デイキャンプ 7/16
- ・上小地域緑の少年団交流集会(菅平アリーナ) 8/4
- ・真田中央公民館夏休み子どもわくわく体験塾 8/2-3
- ・佐久地域緑の少年団交流集会(北相木村長者の森) 8/4
- ・長野県環境保全研究所セミの抜け殻調査 8/5
- ・蕨南スポーツ少年団 8/6
- ・日本体育大学高荷ゼ(溪流釣り) 8/7
- ・緑の少年団指導者スキルアップ研修会(菅平) 8/8
- ・すがだいら保育園 6/6・10/18
- ・長和町子育て支援センター 6/10
- ・上田市森林整備課緑の体験塾 7/29・10/28
- ・CONE トレーナーの会 1/23
- ・小諸ミズオオバコ保全会議「たんけんピオトープ活動」支援 1/15・2/12・5/27・7/23・9/3・11/18
- ・やまんばの森作りプロジェクト 1/28・2/25・3/21・4/30・5/27・6/15・7/17・11/8・11/22・11/25
- ・湯の丸ネイチャーマイスター養成講座 5/19・6/7・6/8
- ・東御の森関連講座、イベント 2/18・3/12
- ・高山蝶パトロール
- ・科野大宮神社整備協力
- ・茅刈り作業 11/19・11/21・11/23・11/24・11/27・11/30・12/1・12/4
- ・にぎやかな森作りプロジェクト調査 9/13
- ・環境省子どもパークレンジャー事業 10/29
- ・筑波大学ワラビ調査 5/2・5/7・5/15・5/22・5/29・6/5・6/13・6/20・6/26・7/3
- ・根子岳・四阿山登山道整備(笹狩り)
- ・上田市染屋の森の会 竹林整備
 - ・峰の原の環境と明日を考えるネットワーク「マイン」活動協力
- ・森林ボランティア・NPO 連携推進会議 10/25・10/26

【首都圏】

- ・川崎市黒川青少年野外活動センター森林整備監修
- ・川崎市栗木台小里山体験プログラム
- ・アウトドアチャレンジ(夏季・秋季)
- ・新宿区立東戸山小学校体験学習

【委員】

- ・CONE 常任理事(加々美)
- ・NEAL 自然体験活動部会員(加々美)
- ・長野県環境審議会(加々美)
- ・上田市林業振興協議会(保母)
- ・上田市環境審議会(保母)
- ・菅平小中学校推進員(加々美)
- ・CONE 運営委員会(加々美)
- ・長野県学習旅行誘致推進協議会運営委員(保母)
- ・長野県学習旅行誘致推進協議会理事(加々美)
- ・長野県公共事業評価監視委員会(加々美)
- ・国有林地域別の森林計画等検討委員会(加々美)

②イベント(個人)

夏休み親子いつでもガイド(家族単位の実施)なし

イベント(主催)

・長野校主催

スキーピクニック・スキー教室 1月～3月 4回開催 29名
 根子岳スノーシュー 3月開催 3名
 満月スノーシュー(会員限定) 3/4 3名
 テントサウナオープン 3/12 9名
 森の時間 11/3 2名
 満月さんぽ 11/26 3名1
 子どもが美味しい♪と言ってくれる手前みそづくり 3/25 11名

・チーム腹時計

自然体験の森フィールド整備
 龍顔寺竹林整備、菅平野外炊飯場広場整備、染屋の森隣接地整備

・首都圏主催

受講者向けオンライン安全研修、雷サージ説明会実施
 祖師谷公園オンライン観察会&受講相談会、スマホ撮影講座(1月、9月)
 オンライン藍染講座開催

2 自然体験環境教育事業

①森でモリモリ遊び隊(上田市、坂城町、長野市、須坂市、軽井沢町)

・全10回実施(2コース)
 しなのきコース 38名・からまつコース 38名

② 森あちよびクラブ(遊び隊員の兄弟・姉妹、近隣各所)

・全7回企画 1/21・2/26・5/21・6/17・6/25・7/8・9/24・11/25 延べ33家族

③体験学習

・月別の参加校数と延べ人数

コロナ前

実施月	2023年 学校数	2023年 体験数	2022年 学校数	2022年 体験数	2021年 学校数	2021年 体験数	2020年 学校数	2020年 体験数	2019年 学校数	2019年 体験数
1月	6	436	2	205	0	0	7	1,020		
2月	2	313	2	192	0	0	3	423		
3月	0	0	2	166	1	44	0	0		
4月	2	408	2	545	0	0	0	0		
5月	15	3793	6	1357	1	288	0	0		
6月	5	660	10	1662	6	424	0	0		
7月	17	3455	26	3490	12	1407	1	61		
8月	1	387	4	501	0	0	0	0		
9月	8	1181	9	1300	0	0	2	228		
10月	5	567	8	1108	10	1470	4	556		
11月	1	380	0	0	4	598	0	0		
12月	0	0	1	30	0	0	0	0		
合計	62	111,580	72	10,556	34	4,231	17	2,288	89	9,889

86% 109% 211% 249% 200% 185% 19% 23%
 2018年 109校 13,548名

・プログラム別 延べ参加人数

- ゲーム 2,167 名(オリエンテーリング 1,171 名/チャレンジワークショップ 996 名)
- スローフード 803 名(クーヘン 520 名/ジャム 128 名/ピザ 50 名/森の恵み 40 名/パン 34 名/燻製 31 名)
- チャレンジ 1,690 名(ハイキング 1,179 名/登山 551 名/雪の町づくり 44 名/スノーシュー 6 名)
- ネイチャークラフト 3,089 名
(キーホルダー 1,720 名/ドリームキャッチャー 900 名/ヘンプ 175 名/くるみ 163 名
小枝ストラップ 92 名/ウディクラフト 37 名)
- 観察 2,766 名 (ネイチャートレイル 1,508 名/講和 321 名/水棲 251 名/土壌 150 名/バード 149 名
雪の森 67 名/樹木博士&俳句 70 名)
- 里山 1573 名 (講和 689 名/森遊び 340 名/森づくり 301 名/ほか 243 名)

・新規の学校 5 校

・総合的な学習の時間の支援

上田市立丸子北中学校コスモス大学 森林学科 30 名
伊那市立伊那西小学校 1、2 年生生活科
郁文館夢合宿 中 2、中 3、高 1、高 2、高 3、グローバル 全 10 日間

④ キャンプの実施

学習旅行誘致推進協議会真田支部主催のキャンプのみ行った。

・「スノーキャンプ in 信州・菅平高原」

1、3 月 2 コース催行 1/6-8 10 名
3/26-28 13 名

・「サマーキャンプ in 信州・菅平高原」

8 月 4 コース催行 8/4-6 23 名
8/6-8 21 名
8/8-10 23 名
8/10-12 23 名

3 指導者養成事業

① 森を楽しむ講座

- ・森めぐりコース 全 6 回 ×6 クラス
- ・街の樹めぐりコース 全 6 回 ×4 クラス
- ・街の樹めぐりコース 横浜 全 2 回 ×2 クラス
- ・森林 INS 養成コース 全 14 回
- ・森林教養オンライン講座 全 7 回

応募総計 153 名

② やまぼうし自然学校インタープリター養成講座 (定員 5 名×2 コース)

- ・全 9 回実施 水曜・日曜コース混交で実施 受講生 2 名 (新規会員登録インタープリター 2 名)

4 成果普及事業

① 上高地白樺自然学校(4 月 23 日~11 月 15 日)

2023 年

2022 年

2021 年

2020 年

- ・ガイド派遣
 - ツアーガイド派遣 163名(115団体) / 230名(142団体) / 79名(60団体) / 18名(13団体)
 - 学校団体ガイド派遣 116名(17校1,698名) / 108名(16校1,505名) / 106名(18校1,373名) / 57名(9校713名)
 - 個人ガイド派遣 63名(44組612名) / 32名(29組123名) / 26名(27組75名) / 24名(24組50名)
- ・常駐、新常駐プログラムの実施 期間中毎日基本2名常駐
2023年260名 / 2022年266名 / 2021年258名 / 2020年204名

上高地(4月～11月)売上			
	2023年	2022年	2021年
4月	218,400円	201,600円	1,764,000円
5月	2,200,800円	1,948,800円	
6月	1,360,800円	1,915,200円	1,209,600円
7月	1,293,600円	1,411,200円	957,600円
8月	1,596,000円	1,444,800円	1,092,000円
9月	1,377,600円	1,344,000円	756,000円
10月	1,680,000円	2,032,800円	1,780,800円
11月	386,400円	352,800円	319,200円
売上合計	10,113,600円	10,651,200円	7,879,200円
			2020年 5,135,760円

②上高地白樺ネイチャーガイド養成講座の実施 春講座17名受講 秋講座4名受講

③上高地ガイド協議会
研修会への参加

④交流カフェさあん
基本、水曜～土曜営業

⑤サントリー森と水の学校北アルプス校
本格開校した
3社打合せ 1/13・2/13・3/3・5/9・5/12・7/10・7/18・11/22
※サントリーパブリシティーサービス株式会社 / 株式会社ながのアド・ビューロ / やまぼうし自然学校

自主研修 1/29・2/8・2/21・2/22・3/1・4/7・4/18・6/30・7/25・
研修 3/14・4/27・5/16・6/14・6/22・7/6・10/13・12/7
本番 ①8/5・②8/10・③8/11・④8/12・(8/13)・⑤8/17・⑥8/18・⑦8/19・⑧8/20・⑨8/26・⑩8/27
各回3班、定員親子15組30名で実施

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容 ※実施なし: 取り消し線	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	令和5年事業費の金額 (千円)
森林の総合利活用推進事業	1、森林・竹林整備の推進 龍顔寺の竹林、近隣の竹林 2、森のめぐみ利用の推進 (間伐材・木の実) (イベント、委託事業) 3、イベントの定期開催 4、信州への旅行等で自然体験プログラムの提供 (個人・グループ・幼稚園・家族・いつでもガイド) 5、長期的に森林整備を通じた多世代交流のフィールドの開拓(川上さんの森、桑田の森、染屋の森、真田の竹林、すずもとの森)	年間を通じ 随時実施 長野県 及び 首都圏周辺 職員 74 名 INP169 名 (計画 400)	会員・一般 延べ 1,541 名 (計画 700)	3,621
自然体験環境教育事業	1、森でモリモリ遊び隊2コース、森あちよびクラブの実施 2、総合的な学習の時間の支援、森林 ESD の促進、アクティブ・ラーニング 3、教育旅行等で信州に来る学生(小・中・高生含・海外の団体)向け自然体験プログラムの提供 4、キャンプの実施(学習協キャンプ、主催キャンプ) 5、地産、地消を意識した旬の食を取り入れたプログラムの実施 6、土田市の小学生への自然体験の実施	年間を通じ 随時実施 長野県 及び 首都圏周辺 延べ 職員 125 名 INP503 名 (計画 800)	幼児～大学生 及び 教職員、一般 延べ 13,327 名 (計画 12,760)	13,95
指導者養成事業	1、森を楽しむ講座 5 コース(東京校)の開催 2、やまぼうし自然学校インタープリター養成講座 および自然体験活動に関する資格取得講座の開催 の開催(長野校およびオンライン) 3、インターンシップの推進 4、スキルアップ講習 及び リスクマネジメント講習の定期的な実施	年間を通じ 随時実施 長野県 首都圏周辺 オンライン 職員 53 名 INP75 名 (計画 200)	一般 延べ 912 名 (計画 800)	1,055
成果普及事業	1、他団体との協働による人材活用 2、上高地白樺自然学校の運営 (人材養成、学習旅行の受け入れ、上高地ネイチャーガイド 協議会事務局) 3、さあんの運営協力 4、サントリー森と水の学校共同運営	年間を通じ 随時実施 長野県及び 首都圏周 職員 50 名 INP656 名 (計画 750)	幼児～大学生 及び一般 延べ 4,342 名 (計画 3,500)	6,192

令和 5 年 事業費当初見込み額(千円)	当初予算との差異 (千円)	令和 4 年 事業費の金額 (千円)	前年比 (令和 4 年)
3,236	385	2,736	885
13,240	715	11,440	2,515
1,765	710	1,265	-210
6,197	5	5,697	495

(2) その他の事業 実施しなかった